石屋工務店かわら版

第186号

令和 3年 3月16日発行

石屋工務店

TEL シックニ　イシヤサン
075 492-1483
http://www.kyoto-deseo.co.jp/

〒603-8474　京都市北区大宮薬師山東町47-5
建設業/京都府知事(般-30)第31625号　インテリアコーディネーター登録店

粋人 石屋の多趣味人生 その162

願えば叶う

願えば叶うと言う言葉があります。私も結構これが叶っています。今回の田舎暮らしもそんな中の一つです。

五十歳くらいから、老後の夢は無人島で住みたいと公言しておりました。無人島と言っても人里離れたみすぼらしい生活では無く、最新の設備を入れて、自給自足の生活を考えていました。ソーラーパネルを張り巡らし、蓄電池を使用して電力は賄う。水は雨水を貯めるか井戸を掘って手当てする。排水は周りが海なのでそのまま流していいかと、具体的に考えておりました。実際売りに出ている島を調べたり、昔誰かが住んでいた島で、現在無人になっているところを調べたりしていましたが、ぴったりくるものはなかなかありません。生活必需品は本土で手当てすべきなのであまり離れたところは困るなとか、行き来するのに船も必要だなとか、考えているときが一番楽しいのです。

考えれば考えるほど現実的では無くなってくるのも現実です。

そこで去年の頭ぐらいから別荘地の情報を集めるようになりました。ネットで見ていると結構面白い物が有ります。遊び半分で探すと山中湖近辺の古いマンションが百万円とかで売りに出ています。

越後湯沢のマンションもかなり安いです。一応プロの不動産業者ゆえ、なぜ安いかを探ります。一番多い問題は管理費の滞納です。売りに出してる所有者では無く、そのような物件は行方不明の所有者が大勢いて管理費が足りない状態が続いています。それを負担される場合が有ります。

そこに加えて光熱費。マンションなのにガスがプロパンとかも有ります。これが結構高くつきます。そもそもの管理費が五万、六万とかもざらにあります。管理費で普通に賃貸できるくらいです。そうやって情報集めをしていると、突然、今津の別荘の話が飛び込んできました。

「願えば叶う」です。

念願の陸の孤島が手に入りました。

石屋 紀次

現場報告

京都市伏見区

大手筋の現場は現在、床の下地をしています。今回建設の物件は木造3階建てのハイツですが、木造は床の音が響くのではと思われています。当社はその問題を解決するため床下にコンクリートの板を敷き詰めています。コンクリートの下はゴムを貼り、音対策を施しています。全く音が伝わらないわけではありませんが、かなりの防音となります。

花粉症

安田　裕

今年はマスクをしているのでましですが、花粉症はつらいです。そこで、花粉症について調べてみました。花粉症は日本人の25％が発症している国民病です。花粉症の原因は花粉に対するアレルギー反応が発生する病気で、花粉は体内に入ると、免疫機能により受け入られるかどうか判断され、異物として排除対象と判断された場合、花粉を攻撃する抗体が作られ、花粉を体外に出そうと抵抗するようになるそうです。この抗体の働きがアレルギー反応であり、花粉を体外へ出そうとする行動がくしゃみや鼻水、涙という形で現れるため、花粉が体内にある限り、それらの症状が止まらなくなるそうです。花粉症におすすめ！アレルギー反応を抑える期待できる食べ物　乳酸菌食品、ヨーグルトやチーズ、味噌、キムチなどの発酵食品、免疫力を高めるための食物繊維をとることも効果的だそうです。

鹿事情

最近ジビエ(天然の野生鳥獣の食肉)の需要が随分高まり、ジビエ料理が多くなっております。低カロリー高たんぱくの代表が鹿肉です。

京都では本当に鹿が増えすぎて、大原のゴルフ場では鹿の群れが1～2ホール毎にいるので、下手をするとグリーンの芝生が全滅で、死活問題です。京都だけでもなく全国的に多くなっていて、最近は食肉だけでなく、皮なども加工して製品化もされています。鹿肉のカレーやシチューが美味しいそうです。そしてしぐれ煮やたたきはとてもお勧めです。新鮮な鹿肉は、臭みはありません。しかし、生で食べすぎるとアレルギーになったりします。そんな鹿ですが、我が家の横の山に毎日のように大きいのから小さいの迄散歩にやってきます。ここは禁猟区なので、のびのび暮らしています。住む所で鹿も暮らしぶりが全然違います。勿論奈良では神様の使いですが、京都は害獣になりつつあります。

石坂　晴夫

※我が家横に来る鹿

初節句・初誕生日

石坂　千孝

去年三月に生まれた孫が、今月初節句と初誕生日をお祝いしました。初節句はお雛様を飾りお祝いです。そして初誕生日がこれまた忙しい。ご飯を頂いた後から、一升餅をピンクの風呂敷に包んでもらい背中に負わせます。お米一升は今のーキロ四百グラム。でも、お餅になるとーキロ八百グラムになります。これは大人でも結構重いです。背負わされて、立たされると暫し、じ～っと我慢。そして、重くて泣いちゃいます。それが終わると今度は、未来の職業は何に？と色々なものを並べて選ばせるのですが、今どきはカードに描いてある絵を選びます。そして選んだのが「ものさし」将来は建築家だとか。几帳面とか。ほんまかいな。あれよこれよとあっという間の一年。ゆっくりする間もなく四月からは保育園です。　なんだかちょっと寂しい気もしますが、我が子の時もこんな感じでしたね、きっと。